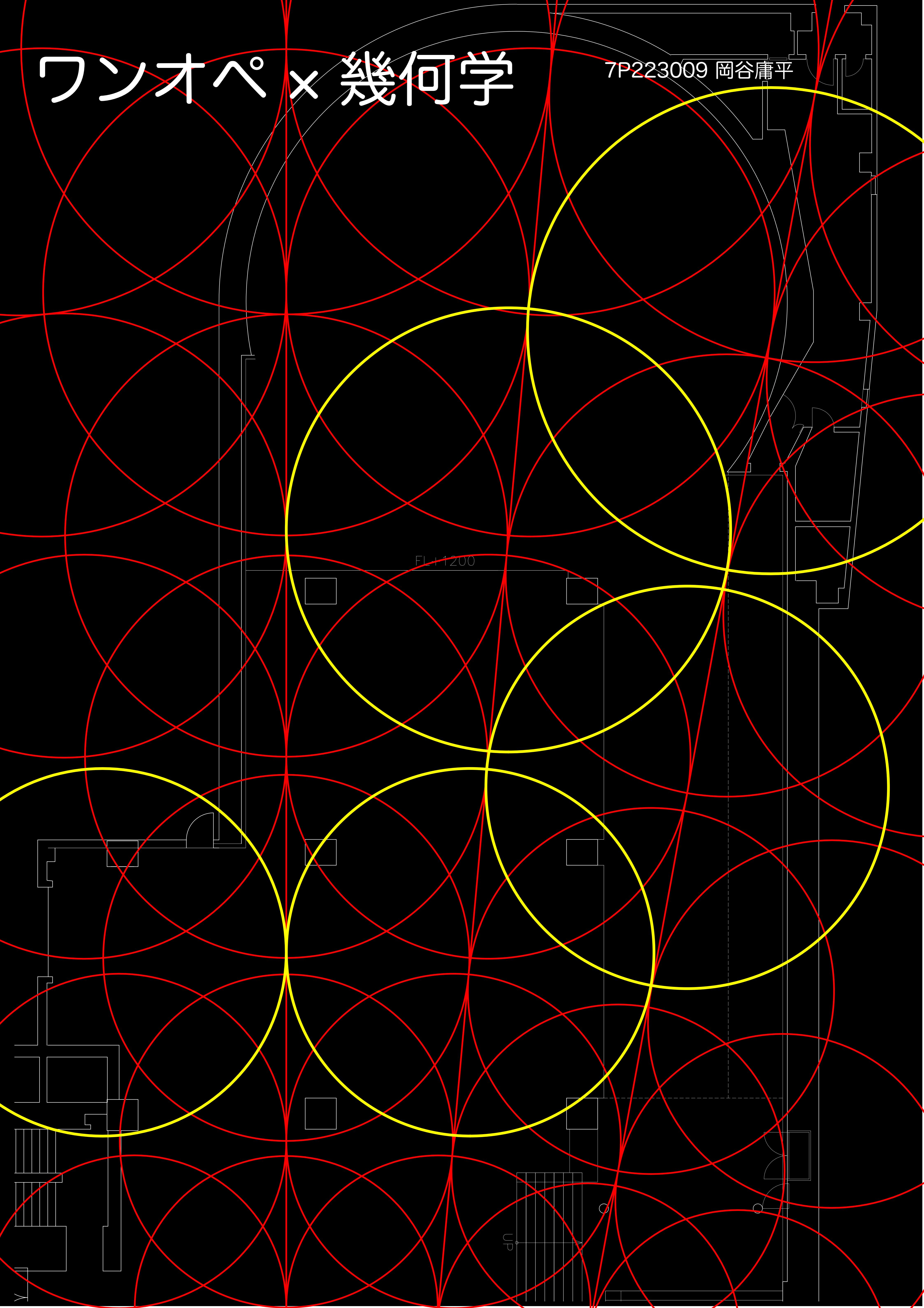


# ワンオペ × 幾何学

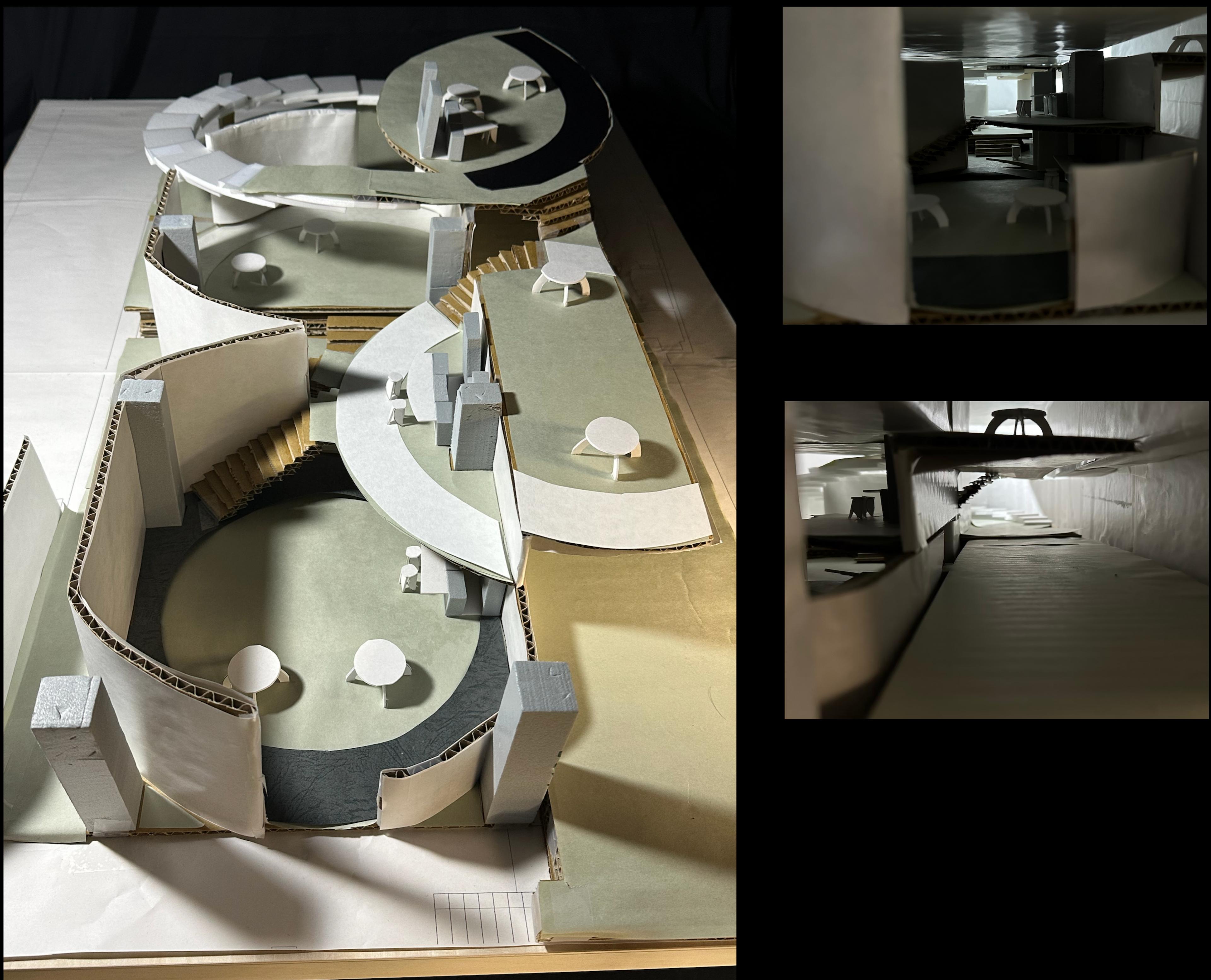
7P223009 岡谷庸平

FL+1200

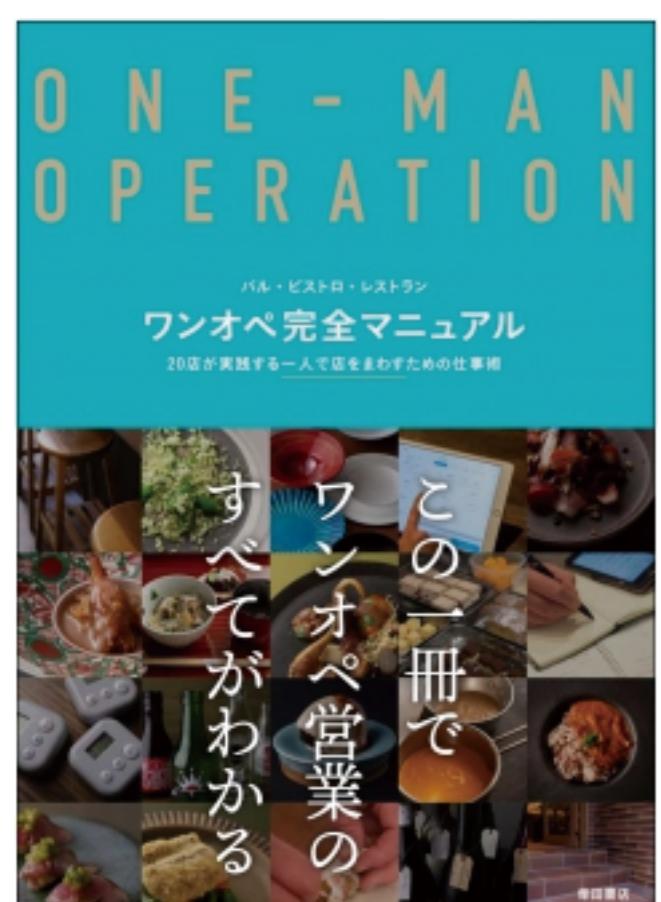
C  
U



# 模型写真



## コンセプト

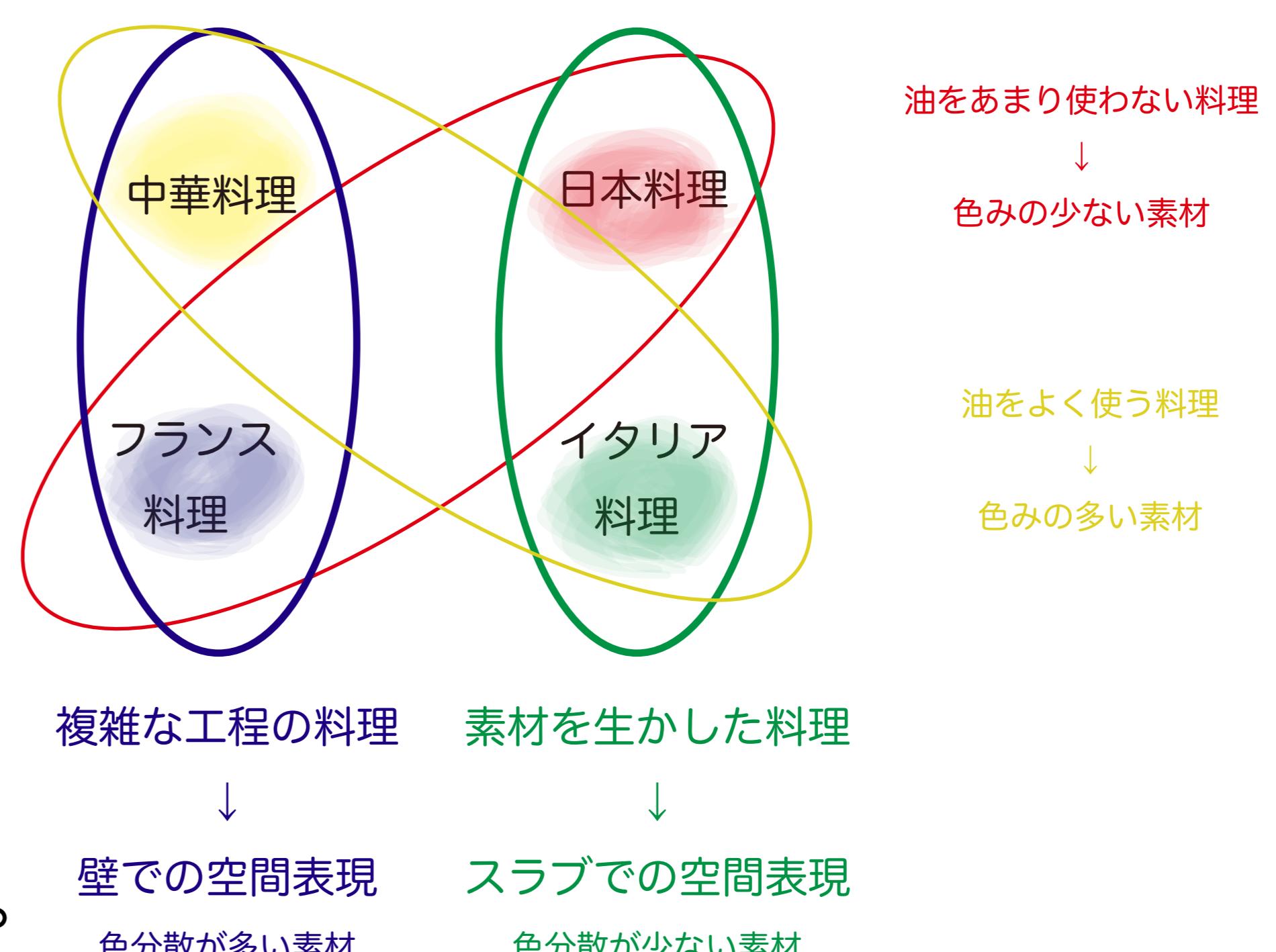


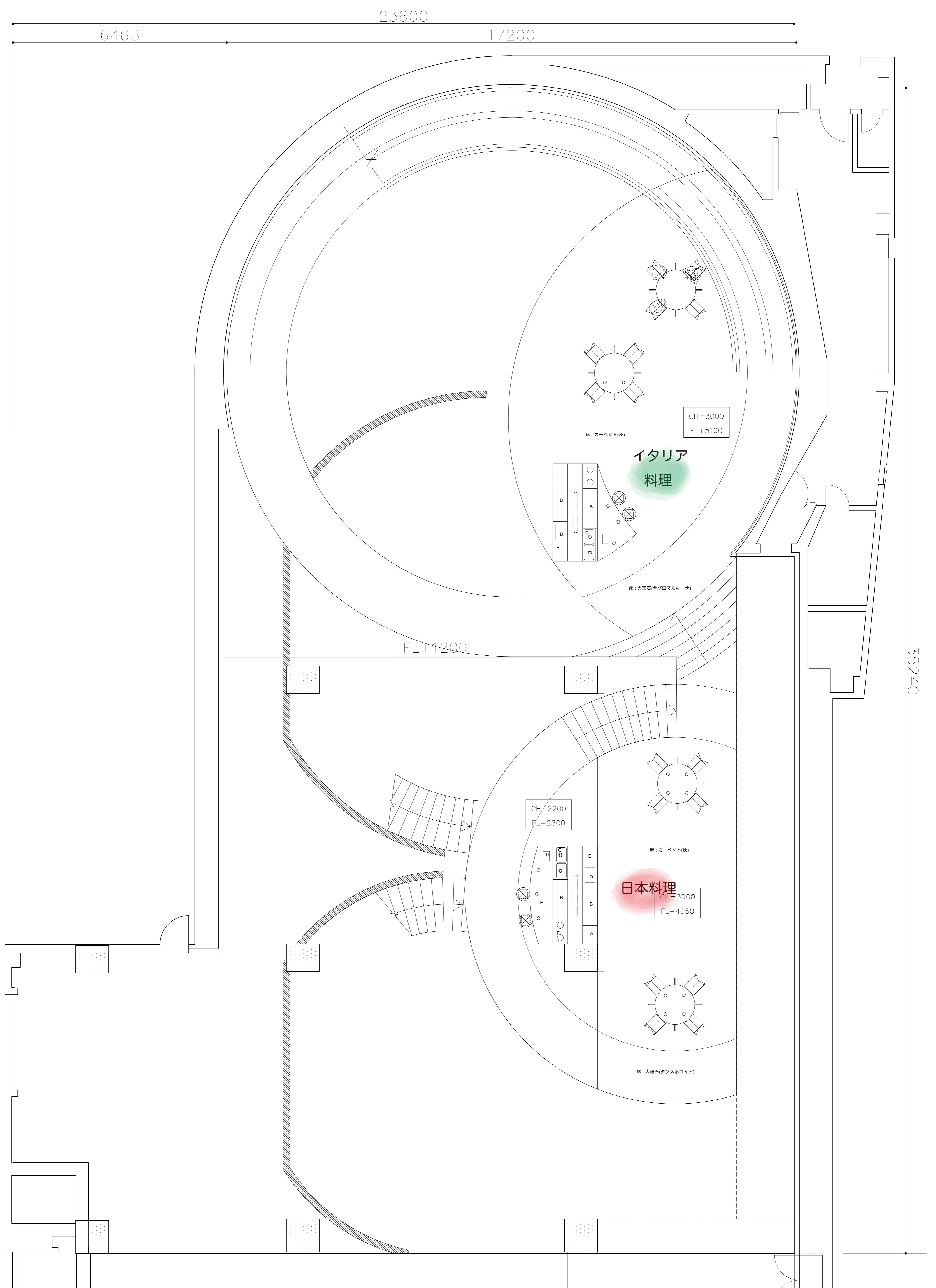
### ワンオペ

計画する空間が広いことから  
色々なものを食べれると良いと  
考え、各料理の類似性を  
カテゴライズし、構成を決定した。

### 幾何学

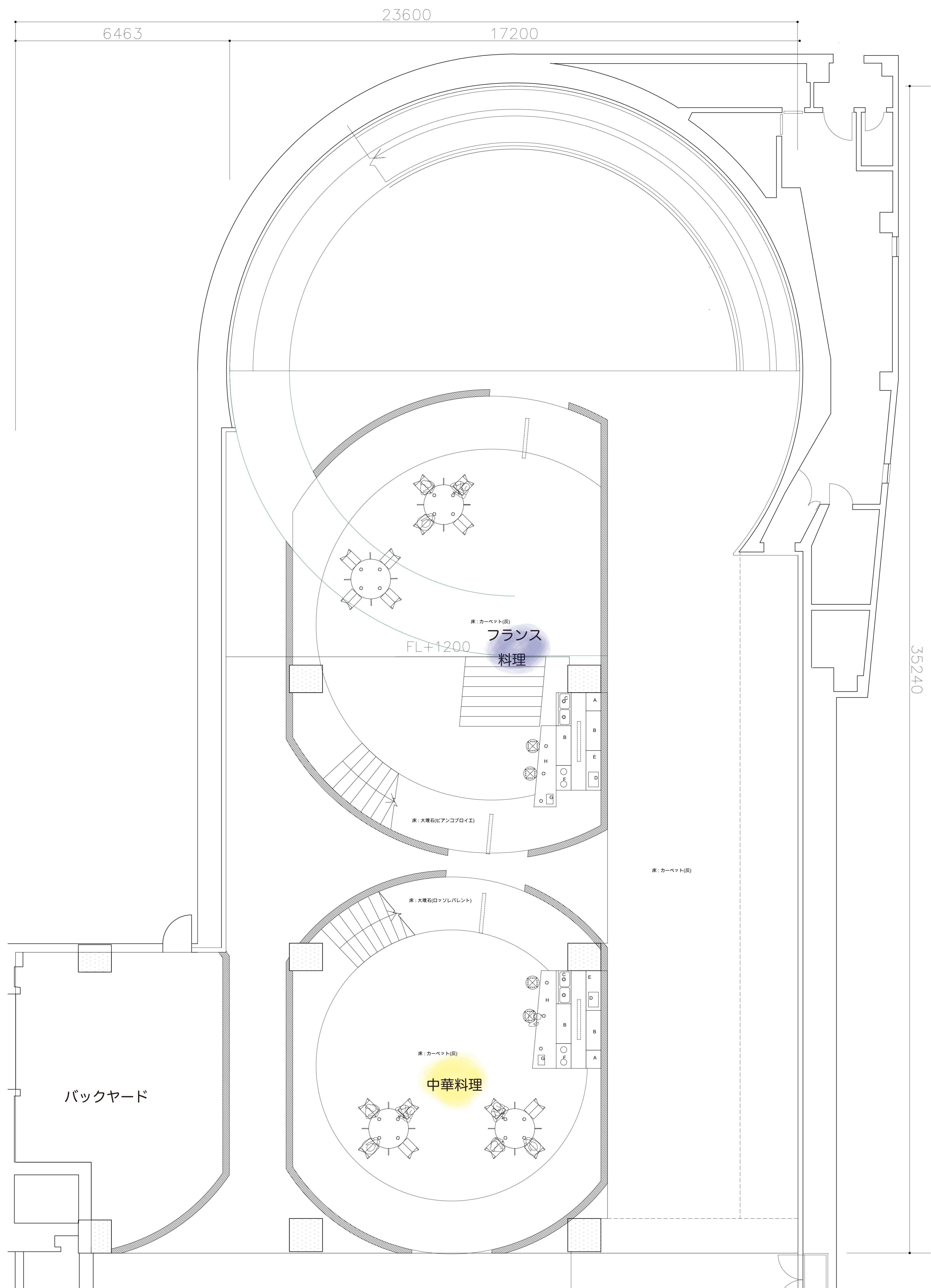
計画地となるスパイラルは純粹幾何学体を基本要素とした  
建築。アトリウムを構成する円を空間に転写して空間を  
構成するための指針とした。

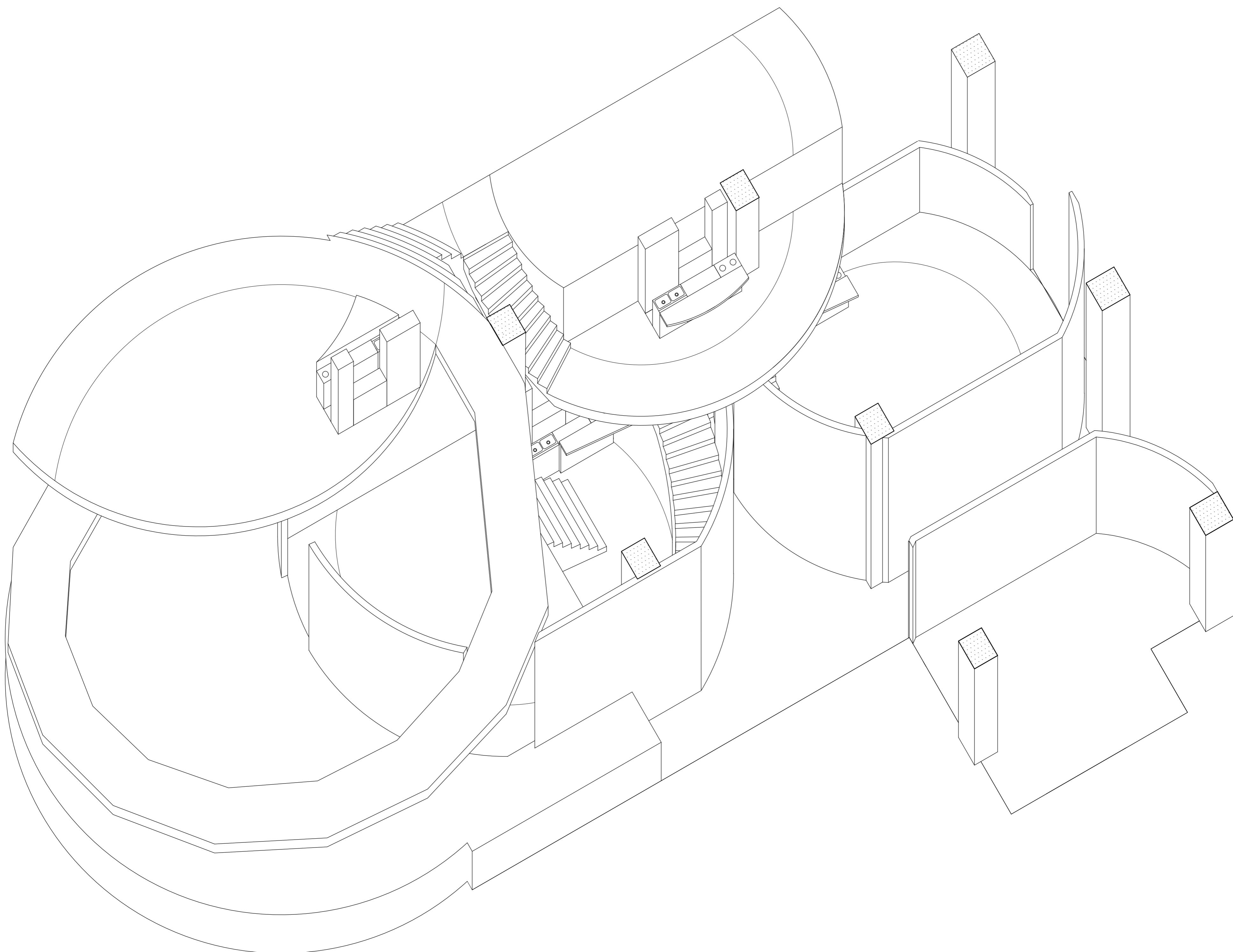




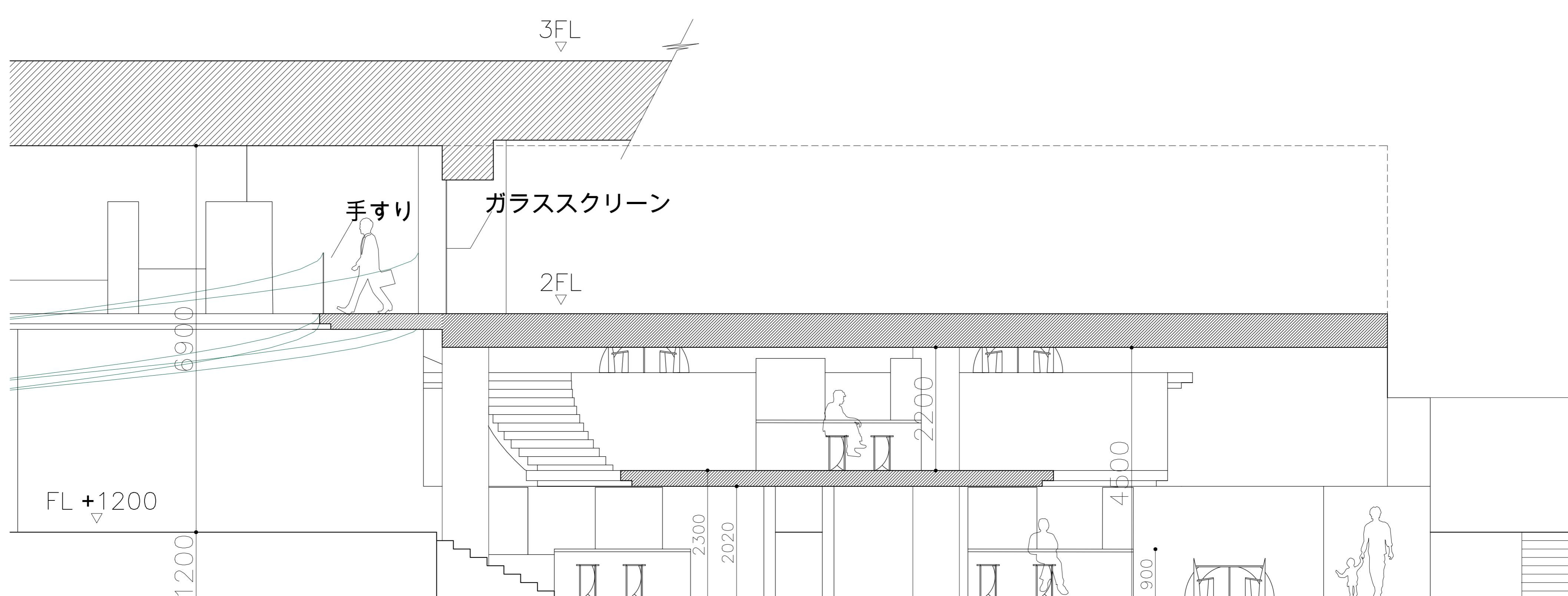
1/50 2F 平面

A…冷蔵庫、B…コールドテーブル、C…二槽シンク、D…電子レンジ  
E…食器棚、F…IHコンロ、G…レジ、H…カウンターーテーブル



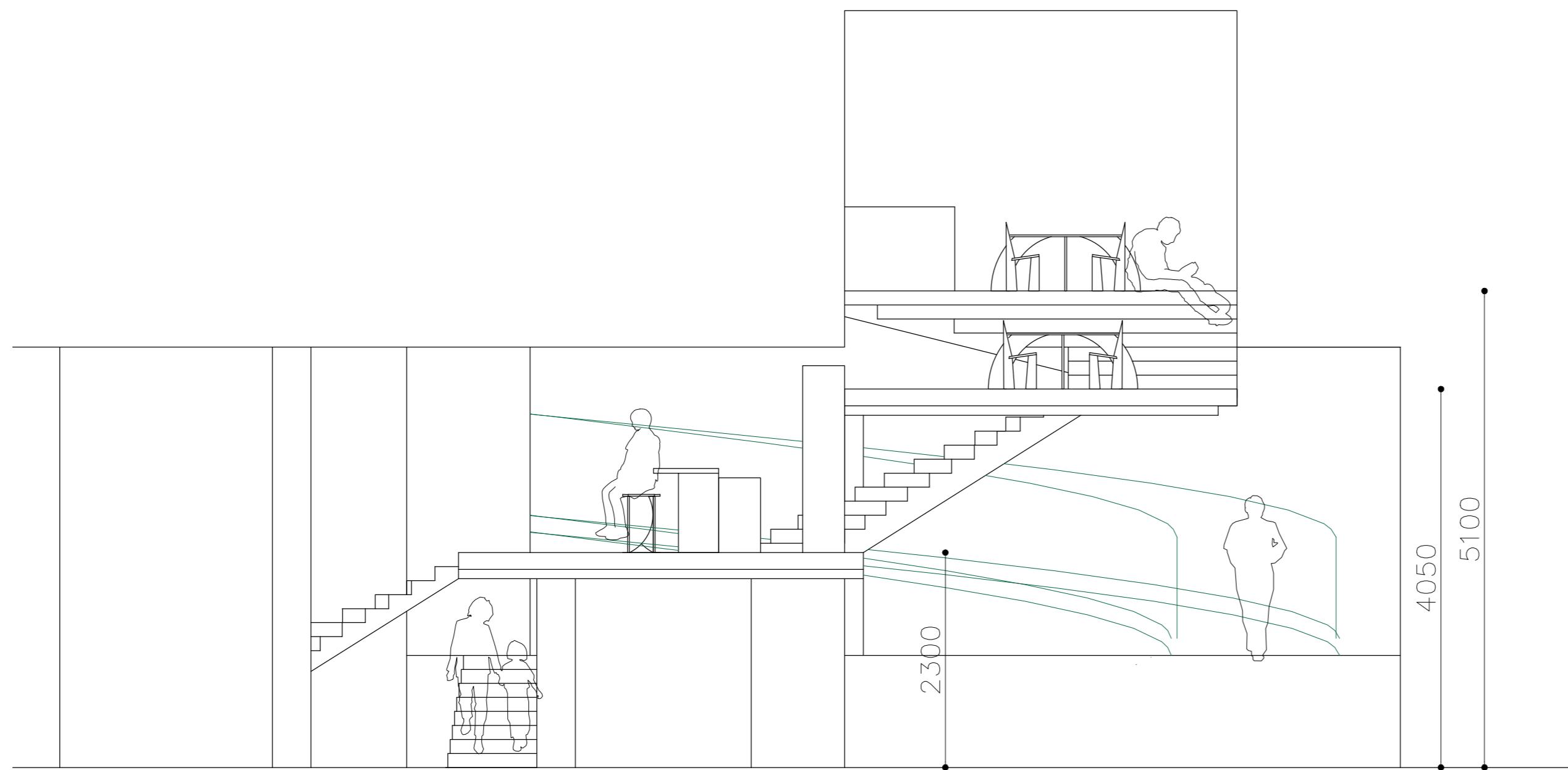


アクソメ図



1/50 立面

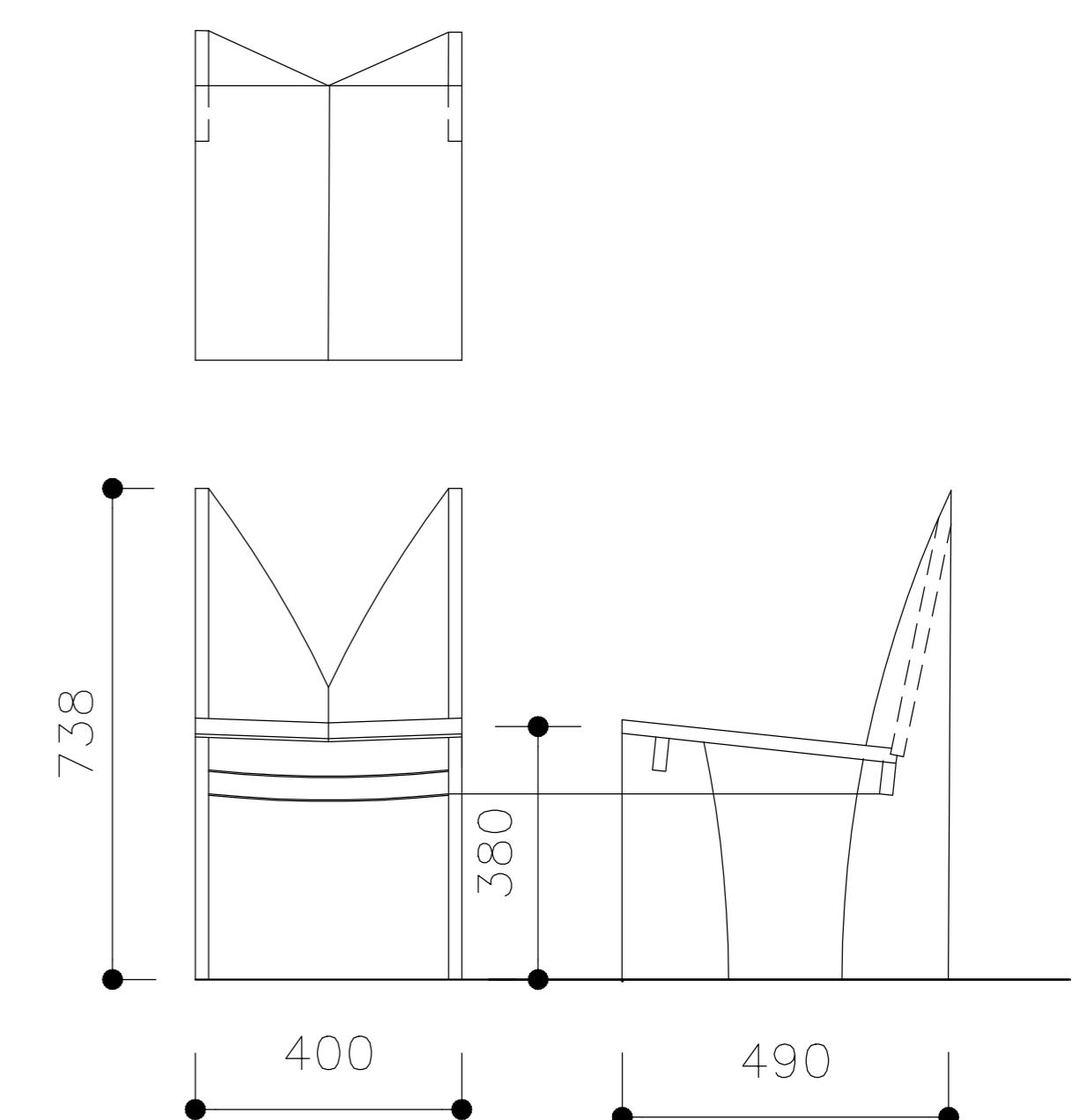
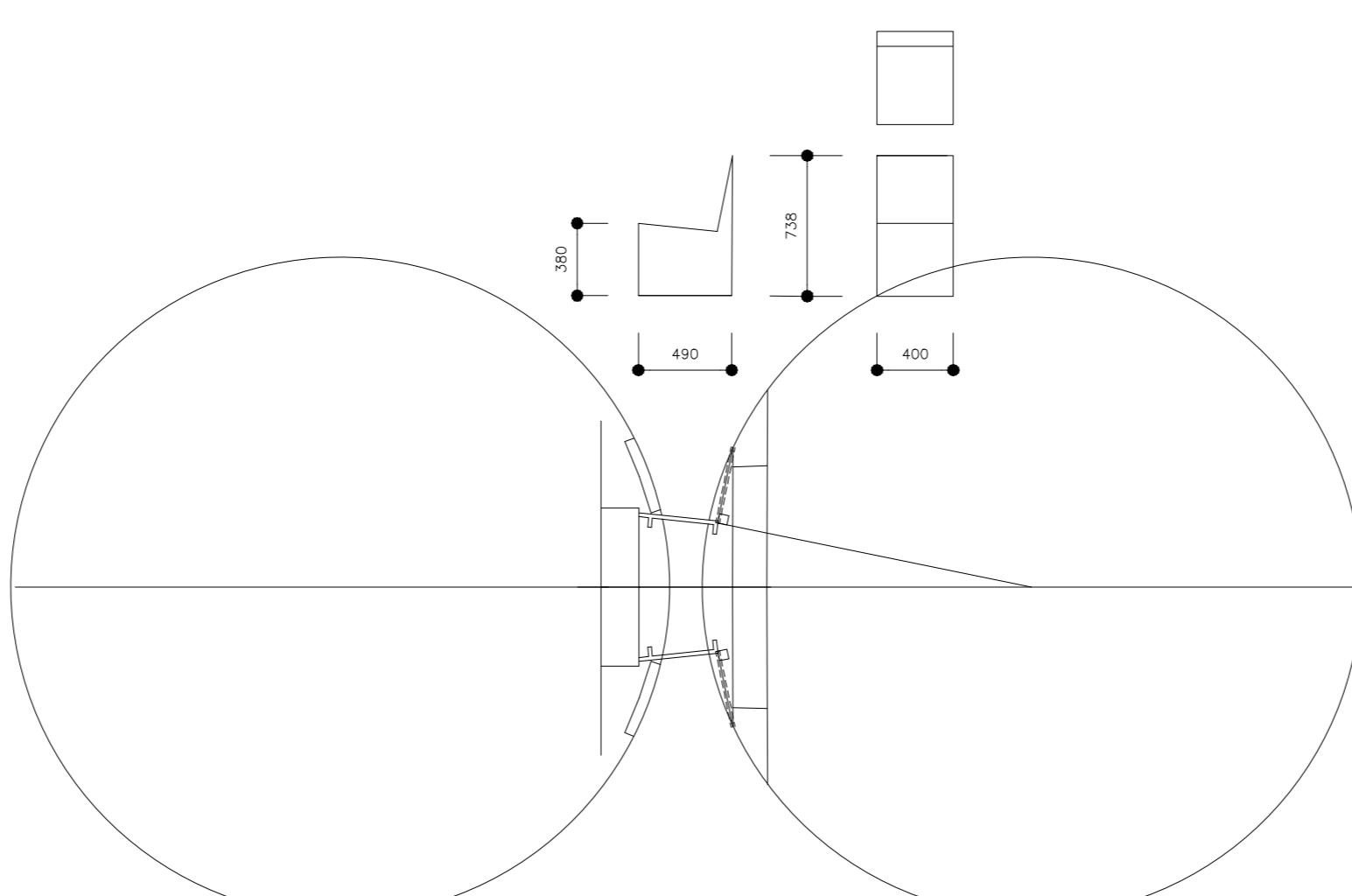
# 1/50 立面 ( ファサード )



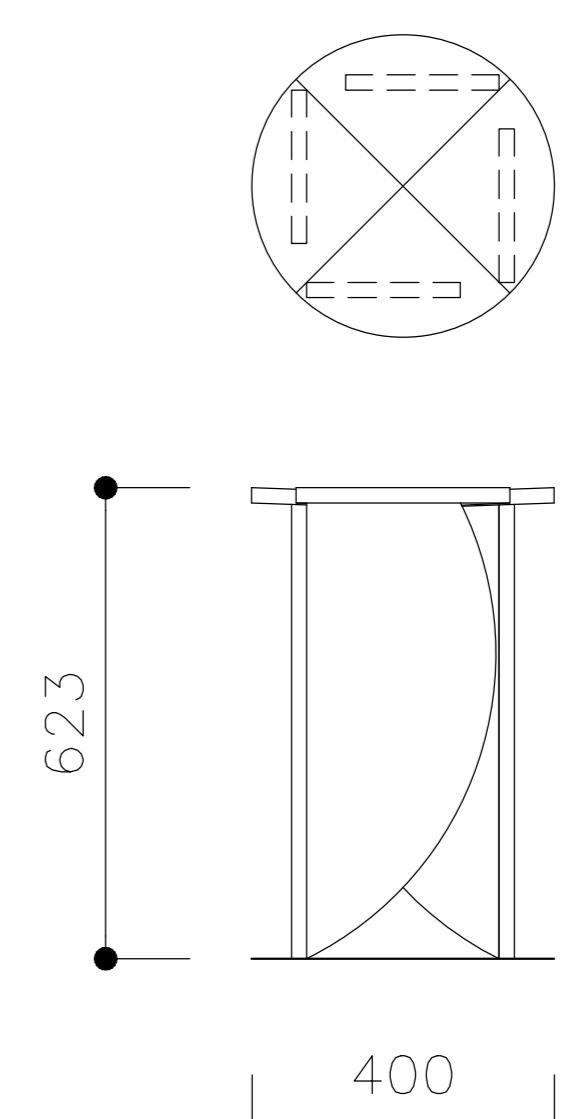
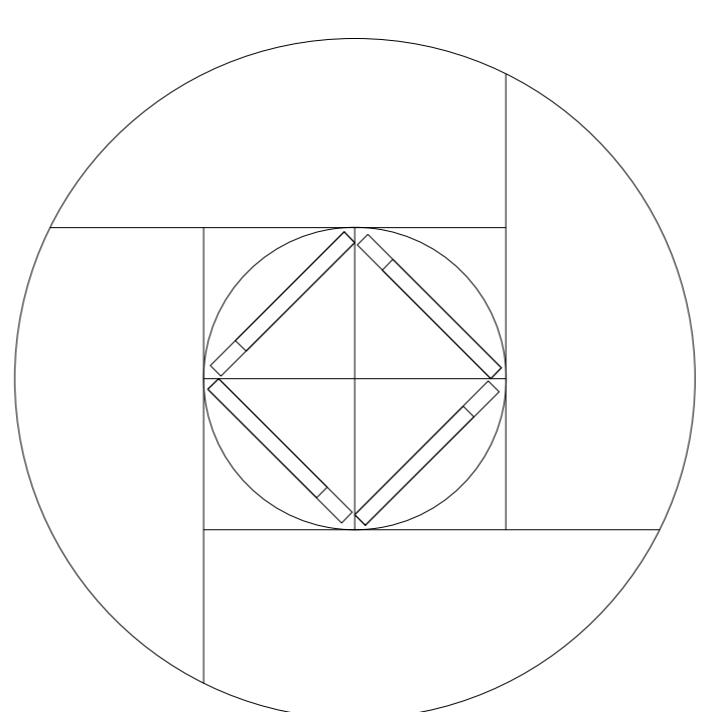
## 家具コンセプト

円を中心とした空間デザインを行ったため、その方針を踏襲して、円形の板材から部材を切り取って家具を作ることで設計した

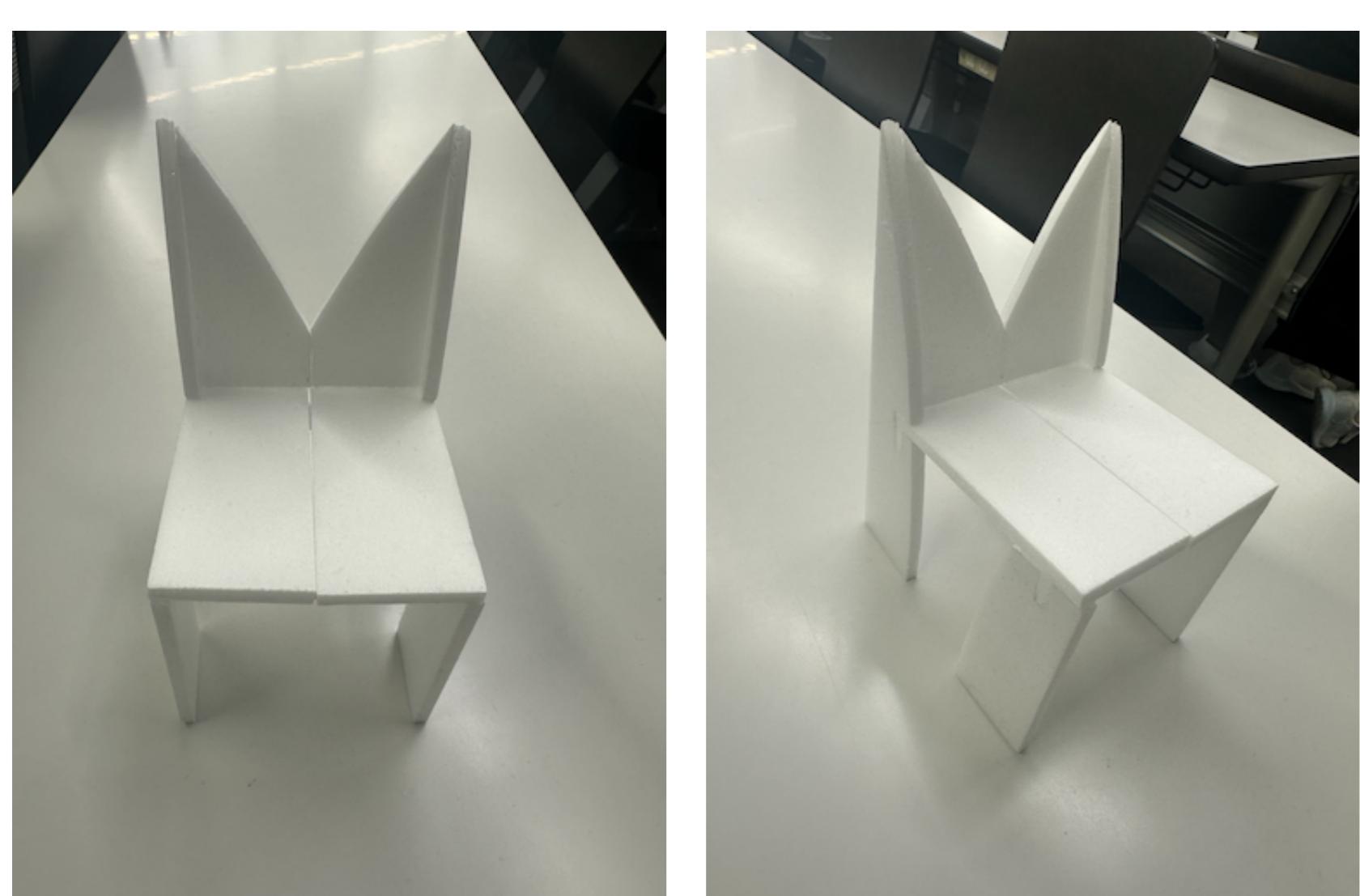
テーブル・チェアは理想とされる形を円と重ね合わせてどうやって部材を切り取るか重ねて切り取って部材を構成した



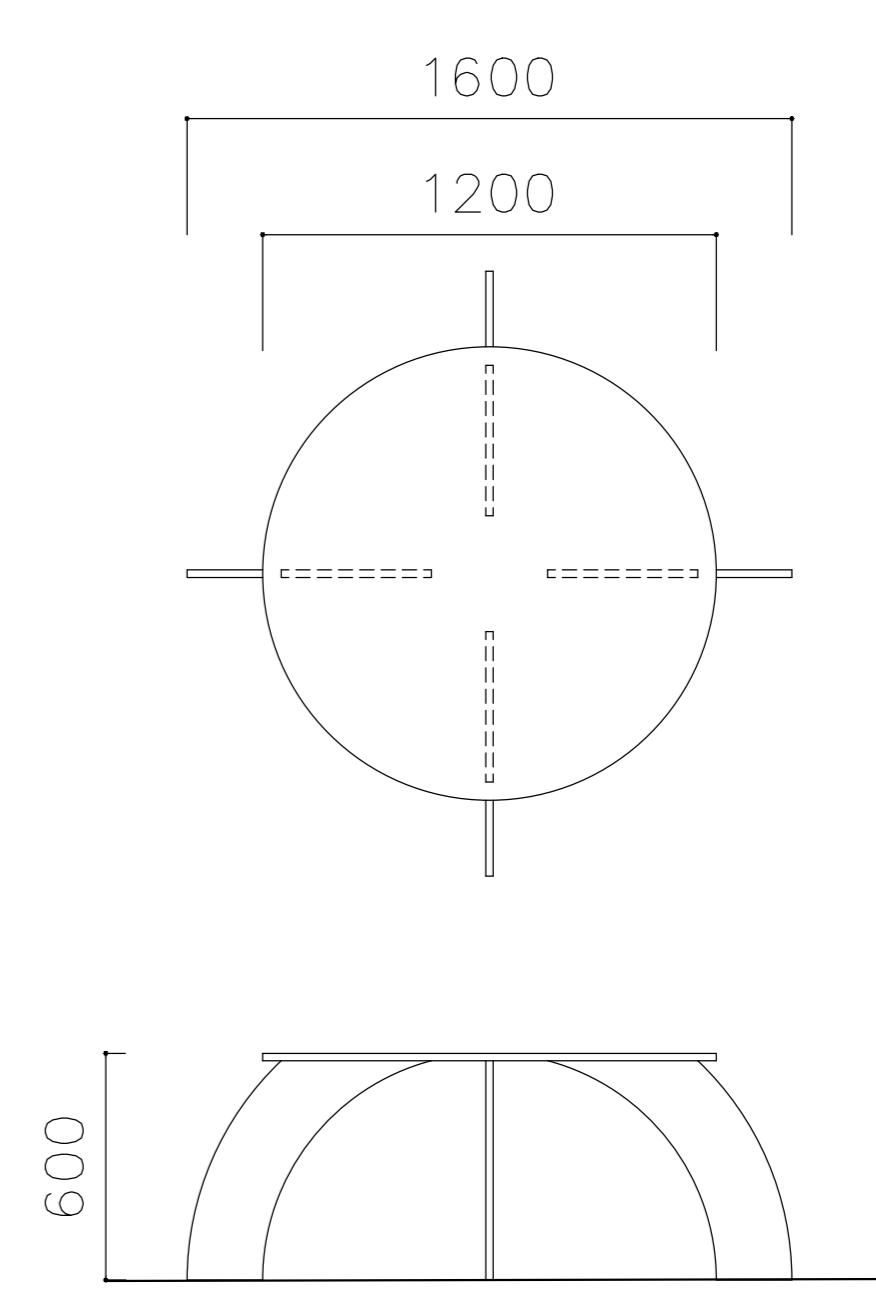
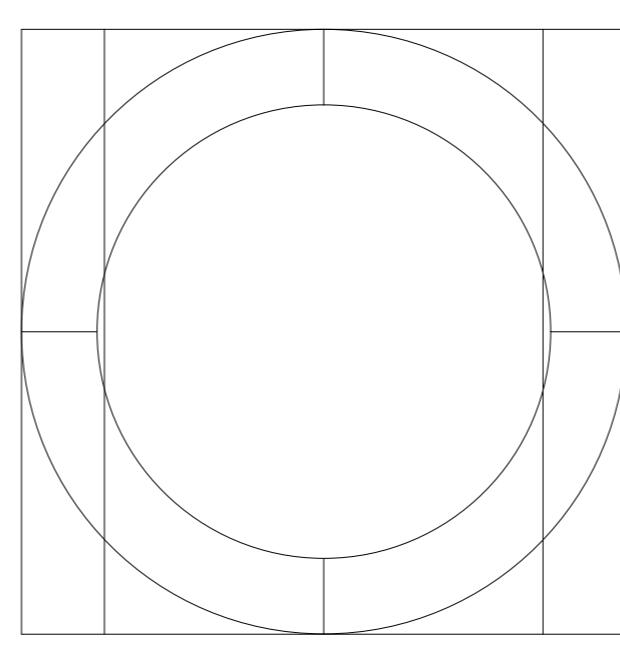
1/10 家具図 テーブル・チェア



1/10 家具図 カウンター・チェア



1/5 模型写真 テーブル・チェア



1/20 家具図 テーブル